

7 文字と式 ③ ~ 文字式の利用 ~

学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

※解答は一例(式変形により他の表し方もある)

1 次の数量の間の関係を等式で表しなさい。

- (1) 100円のノート x 冊と80円のノート y 冊を買ったら、代金は600円になりました。

$$100x + 80y = 600$$

- (2) 100g が a 円のお茶を b g 買ったときの代金は y 円でした。

$$\frac{ab}{100} = y$$

- (3) m 本の鉛筆を、 n 人の子どもに3本ずつ分けたら2本余りました。 [H18 宮城県入試問題]

$$m - 3n = 2$$

- (4) 正の整数 a を4でわると、商が b であまりは3でした。

$$a = 4b + 3$$

2 次の数量の間の関係を不等式で表しなさい。

- (1) x を3倍して7をひいた数は、 x の2倍より小さい。

$$3x - 7 < 2x$$

- (2) 15mのテープから x mのテープを4本切り取ったら、2m以上残った。

$$15 - 4x \geq 2$$

- (3) 80枚ある折り紙を x 人の子どもに1人5枚ずつ配ると何枚かたりなかった。

$$80 < 5x$$